

ばん  
こども版

大和市学校教育情報新聞 令和3年(2021年)10月 大和市教育委員会 発行

# まなびやまと



はっぴょう いけんこうかん  
発表・意見交換



福田小学校

「ヒトのたんじょう」についてロイロノートにまとめ、自分のカードを班のメンバーに送信して発表しました。友だちのカードにアドバイスしたり、友だちのカードから新しい発見があったりして、積極的な意見交換ができました。

しりょう かくだい  
資料の拡大

教科書やノートなどの、ページを撮影したもののや、デジタル教科書のページを、Chromebookの画面上で拡大して見ることができます。ここでは、稲づくりの様子を表した図や説明文を拡大し、気付いたことをノートにまとめていました。



大和東小学校

へんかん ほんやく  
変換・翻訳



渋谷小学校

漢字の意味を調べるために、辞書として使っています。手書きパッドを使って漢字の読み方を調べたり、外国語に変換したりすることもできます。

ろくおん ひかく  
録音・比較



渋谷中学校



アメリカのキング牧師の有名な演説を、実際の英語の音源で聴いています。この後、自分の声を録音し、発音や強弱を比較しながら聴き返し、英語暗唱の練習をしました。



いろいろな使い方があ  
るんだね

## Chromebook

「PCといえばキーボード入力」と思う人もいるかもしれませんが、それだけでなく、Chromebookはいろいろな使い方ができます。小学校1年生から中学校3年生まで、同じChromebookを一人ひとりが使っています。みなさんは、どのように使っていますか？

# とくしゅう 特集

## チャレンジ!

### 自主学習

家に帰って自分で勉強しようとしたとき、「何をすればいいんだろう...」と思ったことはありませんか?ここでは、家での自主学習をサポートするために、学校で取り組んでいる例を2つ紹介します。

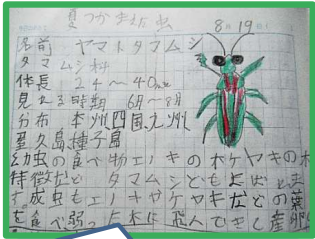
#### ふたばノート

林間小学校

林間小学校では、1・2年生は「ふたばファイル」に、3年生以上は「ふたばノート」に取り組んでいます。「ふたばノート」では、コツコツメニュー(漢字練習や計算問題などの授業の復習)か、ワクワクメニュー(世界の国旗調べや新聞記事まとめなど、自分が興味のあること)が選べます。ワクワクメニューの内容を考えると、図書館の「自主学習コーナー」に行くこともあります。

様々な本が自主学習を助けてくれます。また、MVF(Most Valuable Futaba)として、みんなの「ふたばノート」の中から、よく頑張っているものや工夫が素晴らしいものなどが職員室前に紹介されています。コツコツ進めたりワクワク楽しんだり、一人ひとり違った、自分だけの自主学習に、日々取り組んでいます。

#### ♪ ワクワク ♪

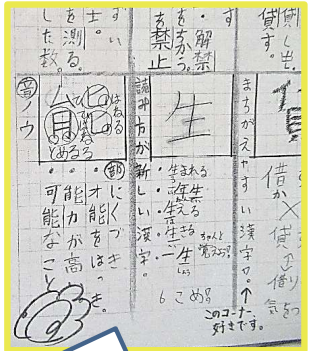


気になる昆虫について詳しく調べてみました。



自分で結晶を作りました。

#### ♪ コツコツ ♪



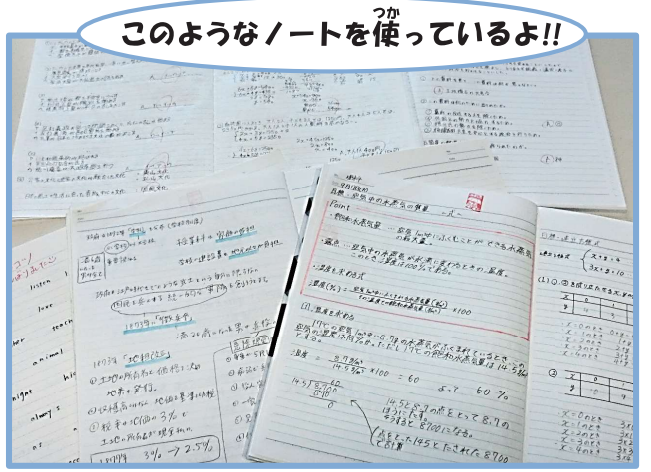
漢字練習をしました。漢字のいろいろな使われ方と読み方を学習しました。

#### 家庭学習ノート

引地台中学校

引地台中学校では、全学年で「家庭学習ノート」に取り組んでいます。4月に教科担当の先生が、家庭での予習復習の進め方について、提案してくれました。基本的には週に1回、担任の先生に提出します。これも習慣を作るためのひとつの方法です。2年生では、ノートを1人2冊用意し、常に手元に1冊あることで、「提出しているからノートが無い」とはならないようにしているそうです。

実際の家庭学習ノートを見ると、漢字や英単語の練習、問題の解き直し、さらには自分の間違えポイントを分析して、繰り返さないための方法を考えているものもありました。生徒一人ひとりが工夫しながら、自分に必要な学習を選んで取り組んでいます。



このようなノートを使っているよ!!

#### eライブラリの活用

デジタルドリル教材「eライブラリ」が、Chromebookから簡単にアクセスできるようになりました。新しく搭載されたAI機能(人工知能)は、苦手な教科の内容を示し、学習の手助けをしてくれます。また、この機能は使えば使うほど進化していきます。ホームページの種から芽が出始めたところから、あなただけのeライブラリが始まります。どんな花が咲くのでしょうか。楽しみですね。





# みんなで学ぼう!! 交通安全教室

しました。傘をさして片手で運転したり、2台で横に並んで運転したりなど、普段の生活を思い返す人もいます。また、交差点での信号待ちを実際に体験し、自動車の運転手に見えない部分があることなども知りました。



登校するとき、家に帰るとき、家の人や学校の先生、地域の方から、「気をつけてね」と声をかけられませんか。一瞬の出来事が大けがにつながる、命が失われてしまうこともある交通事故。では、安全に過ごすためには、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか。

**渋谷中学校**  
交通安全の怖さと  
安全意識の大切さを学ぶ

7月13日(火)に、渋谷中学校で「体験型交通安全教室 スケアードストレート」が開講されました。この教室では、交通事故が起きてしまう場面をプロのスタントマンが再現し、日常生活の中にある危険を体感できます。この日は、スタントマンの実演を通して、危険な自転車の乗り方が、どんな事故につながってしまう可能性があるのかを体感しました。

**自転車点検 合い言葉**  
『ぶ・た・は・しゃ・べる』

チェックしよう!

- ぶ … ブレーキ
- た … タイヤ
- は … ハンドル
- しゃ … しゃたい (車体)
- べる … ベル



5年生は、7月16日(金)に「自転車安全教室」に参加しました。視聴した動画では、自転車の安全な乗り方について学びました。交通安全指導員の「自分の命を守る行動は、周りの人の安全も守っている」という話を、真剣に聞いていました。

車にも 歩行者にも 気を配ろう

自転車安全教室



**草柳小学校**  
車は来ていないかな 自分でたしかめよう

1年生は、4月26日(月)に、「道路の歩き方教室」に参加しました。大和警察や交通指導員、交通安全母の会、PTA校外委員の協力のもと、大和スポーツセンター前までの約800メートルの道のりを実際に歩きました。大人に見守られながら、途中にある信号をよく見て横断歩道を安全に渡り、学校に戻ってくる事が出来ました。

歩き方教室

**みんなで考えてみよう**  
感染症対策の「いま」と「むかし」

「コロナ禍の現在、家でも学校でもお店でも、どこでも感染症対策が当たり前となっています。実は、今から135年前の明治19年にも、主に下痢などの症状が出る「コレラ」菌による感染症が流行し、「ここ大和市でも多くの感染者が出ました。当時の深見学校の記録によると、「8月1日から25日まで、「コレラ」病流行のため臨時休業となつた」とあります。では、当時の学校では、どんな感染症対策をしていたのでしょうか。その一部を紹介します。

- ・ 各教室の換気(空気の入れ換え)
- ・ 体育館や校舎内の清掃
- ・ トイレなどの消毒
- ・ 飲み水は沸とさせ
- ・ 学生に衛生知識を学ばせる

「衛生知識」という項目には、「衣食動作」とあるので、服装や食事のとり方、日常生活の動きの注意点などを学んでいたようです。基本的な対策は今と変わらないことが分かります。

「いま」も「むかし」も、自分を守るために、まずは自分で気をつけることが大切だということですね。これからも、「こまめな手洗いや消毒はもちろん、体調管理のための水分補給なども意識しましょう。みなさんの健康が第一です。」

### おらが学校

## 「子どもの笑顔があふれる

### 学校をめざして」

#### 大和市立南林間小学校

本校は、昭和49年4月に林間小学校から分離し、開校しました。学校ができる前は「ボーイズタウン」という施設がありました。のちに「松風園」が建ちましたが、移転に伴い、その跡地に南林間小学校が創設されました。

令和3年8月現在、児童数は606人です。校歌の歌詞に、

「みどりかがよう 家並みに

井然として 朝の道」

とあるように、閑静な住宅街に囲まれて緑の多い落ち着いた環境の中で、子どもたちは元気に過ごしています。

では、本校の最近の様子をご紹介します。

### 【進んでききにあげきつ】

児童目標の一つに、「あげきつ運動」があります。環境委員会の児童が、定期的に校門や児童昇降口に立ち、朝のあげきつを呼びかけています。5・6年生の声かけに促され、子どもたちは元



気に「おはようございます」とあげきつをし、教室へと向かいます。

### 【スカイプで国際交流】

本校は、厚木基地内にあるシャリーランハム小学校と長年にわたり交流を行ってきました。毎年5年生が学校の代表として訪問したり、来校してもらったりする活動を通し、直接的にコミュニケーションをとり、かわるという形で、国際交流をすすめてきました。

しかし、昨年からコロナ禍によって子どもたちが直接会って交流することが難しくなっていました。



そこで、交流を楽しみにしている子どもたちのために、スカイプを用いて、オンラインでの交流を始めることにしました。相手は時差の少ないオーストラリアのアリススプリングスにあるオルシュ校、5・8年生。4台のタブレットパソコンで2・3人ずつの少人数で行います。教科(外国語)として取り組んでいる英語と、相手校が学習している日本語を交互に用いながら、積極的に話そうとする姿が見られました。

様々な制約のある学校生活ですが、できること、できる方法を見つけ、これからも充実した学校生活を送れるよう工夫をしていきたいと考えています。

# 学校マスコミットキャラクター

大和市にヤマトンがいるように、学校にもマスコミットキャラクターがいた！今回は4校のキャラクターを紹介。もしかしたら君の学校にもいるかも？

### 発見その1 ふかみん

深見小のふかみんだよ。開校60周年のときに誕生したんだ。学校教育目標の「がんばる子ども・考える子ども・心ゆたかな子ども・じょうぶな子ども」を全身で表現しているよ。



### 発見その2 南林太郎

南林間中の南林太郎だよ。開校40周年のときに誕生したんだ。目や耳、法被には、各学年の色が使われているよ。



### 発見その3 ヒガッシー

大和東小のヒガッシーだよ。開校40周年のときに誕生したんだ。学校だよりや学年だよりには、いろいろな仕草で登場しているよ。



### 発見その4 ピカまる

光丘中のピカまるだよ。開校60周年のときに誕生したんだ。毎年、新一年生に配られる「光中ガイドブック」やPTA会報に登場するよ。



こども版「まなびやまと」は、開かれた教育行政の一環として、小中学生に向け、本市における各学校の教育活動や教育委員会の事業を、具体的にお知らせしようとするものです。お読みいただき、ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

【お問合せ】大和市教育委員会 指導室 260-5210  
教育研究所 260-5213